



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月27日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610  
四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,738	2.1	232	43.4	249	40.9	158	35.7
2022年3月期第3四半期	5,622	△0.6	162	3.3	176	3.8	116	0.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 155百万円 (44.3%) 2022年3月期第3四半期 107百万円 (△12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	111.58	—
2022年3月期第3四半期	82.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,055	2,471	60.9
2022年3月期	3,832	2,344	61.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,471百万円 2022年3月期 2,344百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,303	1.2	188	38.9	209	34.0	120	17.1	84.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	1,470,000株	2022年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	50,342株	2022年3月期	50,342株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	1,419,658株	2022年3月期3Q	1,419,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の解除以降、ウィズコロナの下で、徐々に経済活動が正常化に向かい、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、原材料・エネルギー価格の高騰や円安等の為替動向の懸念、物価上昇等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。また、国外においても、ウクライナ情勢の長期化や中国のコロナ感染者の急増による景気への影響、世界的なインフレによる景気後退懸念等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループのカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション（略称：SS）業界におきましては、引き続き政府からの補助金により燃料価格の大幅な高騰は抑制されているものの、高止まりは継続し、物価高においても依然として上昇傾向にあり、ユーザーの消費マインド低迷は継続しております。

このような環境のもと、当社グループは引き続き新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止策に努めながら、営業活動を継続してまいりました。SS市場は回復基調にあるものの、そのスピードは緩く、引き続き従来の基本営業による営業特化を行っております。カーケア関連商品の売上につきましては、付加価値洗車を軸とする洗車関連商品は好調を維持し、その他の基本商品についても、販売価格の改定等を行うことにより、前年を上回る結果となりました。売上総利益につきましては、効率的な仕入コントロールが継続され前年を上回っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 5,738百万円（前年同期比 2.1%増）、営業利益 232百万円（前年同期比 43.4%増）、経常利益 249百万円（前年同期比 40.9%増）、法人税等 90百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 158百万円（前年同期比 35.7%増）となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は 2,984百万円となり、前連結会計年度末に比べ 262百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が 303百万円増加したこと、商品及び製品が 14百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,071百万円となり、前連結会計年度末に比べ 38百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が 3百万円減少したことと、投資有価証券が 5百万円減少したこと、繰延税金資産が 22百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 4,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ 223百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は 1,234百万円となり、前連結会計年度末に比べ 141百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 205百万円増加したことと、1年内返済予定の長期借入金が 50百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 349百万円となり、前連結会計年度末に比べ 44百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 50百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ 97百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,471百万円となり、前連結会計年度末に比べ 126百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 130百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は 60.9%（前連結会計年度末は 61.2%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症、物価高騰による市場環境が厳しい中においても、洗車関連商品等の売上が順調に推移していることと、販売価格の改定に一定の効果が出ていることにより、売上高はほぼ予想どおり推移する見込みです。また、当初想定していた仕入コスト上昇の影響は、効率的な仕入コントロールによって抑えられ、その他のコストにおいても効率営業による削減効果が生まれたことで営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る見込みであることから、連結業績予想につきましては、2022年5月13日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました通期業績予想数値を変更しております。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じたなら、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,378,969	1,372,533
受取手形及び売掛金	981,945	1,285,314
商品及び製品	295,526	281,511
その他	65,692	45,469
貸倒引当金	△101	△140
流動資産合計	2,722,032	2,984,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	815,409	815,409
減価償却累計額	△752,635	△755,831
建物及び構築物 (純額)	62,773	59,578
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△1,000	△1,010
機械装置及び運搬具 (純額)	91	82
土地	480,711	480,711
リース資産	3,672	3,672
減価償却累計額	△734	△1,285
リース資産 (純額)	2,937	2,386
その他	129,455	129,565
減価償却累計額	△126,991	△128,494
その他 (純額)	2,463	1,071
有形固定資産合計	548,978	543,829
無形固定資産		
のれん	58,268	55,147
その他	1,360	858
無形固定資産合計	59,629	56,005
投資その他の資産		
投資有価証券	178,927	173,803
差入保証金	291,152	291,372
繰延税金資産	22,535	208
その他	11,514	8,843
貸倒引当金	△2,663	△2,782
投資その他の資産合計	501,466	471,445
固定資産合計	1,110,073	1,071,280
資産合計	3,832,106	4,055,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	803,909	1,009,118
1年内返済予定の長期借入金	127,396	77,032
リース債務	807	807
未払法人税等	40,347	44,570
賞与引当金	28,381	6,660
その他	92,258	96,636
流動負債合計	1,093,100	1,234,825
固定負債		
長期借入金	61,230	10,758
リース債務	2,423	1,817
役員退職慰労引当金	61,167	67,925
退職給付に係る負債	246,528	246,061
繰延税金負債	19,664	19,740
その他	3,300	3,300
固定負債合計	394,314	349,602
負債合計	1,487,414	1,584,427
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	378,024	508,042
自己株式	△47,777	△47,777
株主資本合計	2,329,552	2,459,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,139	11,971
その他の包括利益累計額合計	15,139	11,971
純資産合計	2,344,691	2,471,541
負債純資産合計	3,832,106	4,055,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	5,622,214	5,738,050
売上原価	4,268,560	4,346,127
売上総利益	1,353,653	1,391,923
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	604,486	583,368
賞与引当金繰入額	6,694	6,660
役員退職慰労引当金繰入額	6,475	6,757
賞与	13,091	13,469
退職給付費用	13,903	14,419
その他	546,908	534,876
販売費及び一般管理費合計	1,191,557	1,159,551
営業利益	162,096	232,371
営業外収益		
受取利息	1,172	1,089
受取配当金	3,179	3,085
仕入割引	9,157	9,641
受取保険金	—	3,843
その他	3,093	3,159
営業外収益合計	16,602	20,820
営業外費用		
支払利息	1,128	429
手形売却損	312	175
災害損失	—	3,200
その他	356	201
営業外費用合計	1,798	4,007
経常利益	176,900	249,184
税金等調整前四半期純利益	176,900	249,184
法人税、住民税及び事業税	50,585	66,972
法人税等調整額	9,536	23,800
法人税等合計	60,121	90,773
四半期純利益	116,778	158,410
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,778	158,410

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	116,778	158,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,176	△3,167
その他の包括利益合計	△9,176	△3,167
四半期包括利益	107,602	155,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,602	155,242
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。